

平成23年度 高鍋町美術館展覧会スケジュール

展覧会名	会期(予定)
アーナー恵子展 ～LIFE～	3/30(水)―4/3(日)
延岡市在住のアーナー恵子さんによる平面作品、インスタレーションの展覧会。	
追悼企画展 坂本正直展 ～玄奘法師求法の旅～	4/9(土)―5/8(日)
平成23年3月に急逝された宮崎県画壇の重鎮、坂本正直作品から玄奘法師シリーズを展示。油彩画で鑑賞する玄奘法師の旅は、さながら1本の映画を鑑賞しているよう。	
企画展 大作100号を中心にみる所蔵名作展	5/12(木)―5/22(日)
館所蔵の名品の中から、郷土出身作家の100号を中心とした大作を展示。	
唐木戸陶芸教室『陶練土』展	5/25(水)―5/29(日)
高鍋町の唐木戸陶苑にて、生活工芸や陶芸芸術の創作活動を行うグループによる作陶展。	
企画展 近藤えみ展 ～水の幻想～	6/4(土)―6/26(日)
福岡在住で九州各地で活動する作家による、雫のような形状が美しい現代アート作品展。	
企画展 郷土作家シリーズ⑧ 河崎志郎絵画展	7/1(金)―7/31(日)
高鍋高校美術部0Bで幻想的・肉感的な女性像を描き続ける河崎氏の油彩画展。	
寺原聖山展 ～書の世界～	8/3(水)―8/7(日)
西都市出身の書家、寺原聖山氏の個展。19歳で日展入選など多数の受賞歴を持つ氏の宮崎の民謡や先人の遺訓・歌を書と絵で表現します。	
企画展 葛飾北斎展 ～富嶽三十六景～	8/11(木)―8/28(日)
国際的にも著名な江戸後期の浮世絵師、葛飾北斎の清新な風景版画「富嶽三十六景」(復刻版)を展示。	
企画展 池田弼栄展	9/10(土)―10/9(日)
二紀会元会員で宮日無鑑査の池田弼栄氏の絵画作品展。脳出血で後遺症が残る今も、繊細な描写の作品を描き続けています。	

※都合により名称・会期・休館日など変更する場合がございますので、ご了承ください。

※8/30(火)～9/2(金)は、燻蒸殺虫のため臨時休館いたします。

◆開館時間 : 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◆休館日 : 毎週月曜日(その日が祝日の場合は翌日)、祝日の翌日(土・日・休日にあたる時を除く)、12/28～1/4

◆観覧料 : 常設展…大人210円(168円) 小中高生100円(80円) 小学生未満 無料 ※ () 内は20以上の団体料金

展覧会名	会期(予定)
第2回 全国巡回陶芸創作展	10/12(水)―10/18(火)
京造形芸術大学通信教育部美術科陶芸コース卒業生有志+同大教授、八木明氏の陶芸作品を展示。	
浜本伸治個展 Elders!, be ambitious. (老人も大志を抱け)	10/19(水)―10/23(日)
川南町在住の浜本氏による、アクリル・透明水彩の作品展。	
特別展 内田正泰展～四季の詩 貼り絵原画の世界～	10/29(土)―11/27(日)
にっぽんの原風景を貼り絵で表現する内田正泰氏の作品展。本邦初公開の日本の美しい四季の情景を描いた作品が広がり、観る人の郷愁を呼び起こす展覧会。	
第6回 高鍋高校0B書展	11/30(水)―12/4(日)
県内外で現在も書家として活躍する高鍋高校書道部0Bによる、今回で6回目の書作品展。	
第13回 西都・児湯の子どもたちによる絵画展	12/10(土)―1/8(日)
西都・児湯地区の小・中学生の優秀作品を約500点展示。児童、生徒の豊かな感性溢れる絵画や版画の作品展。	
第11回 高鍋高校美術・書道部展	1/11(水)―1/15(日)
今回で11回目となる高鍋高校の美術部、書道部、授業選択生による美術と書の作品を展示。展示も高校生自身が考えて行います。	
第13回 高鍋町美術協会展	1/18(水)―1/25(水)
開館当初から続く展覧会。高鍋町美術協会会員による、絵画・写真・書・陶芸の作品展。	
第9回 高鍋町美術展覧会《公募展》	2/4(土)―3/4(日)
西都・児湯地区から応募された美術・写真・書のバラエティ溢れる作品が楽しめる公募展覧会。	
高鍋町美術館実技講座生徒作品展	3/10(土)―3/25(日)
高鍋町美術館実技講座受講生の作品発表展。一年間学んだ水彩画、デッサン、重ね切り絵を展示。	

宮崎県児湯郡高鍋町大字南高鍋6916-1

TEL : 0983-23-8887 FAX : 0983-23-8890

<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp/museum/>

高鍋町美術館
TAKANABE MUSEUM OF ART